



# マニユライフ投資型年金

(年金額ラチェット型)

変額個人年金保険(年金総額保証I型)  
新ラチェット特約(変額個人年金保険(年金総額保証I型)用A型)

## 特別勘定の月次運用レポート

2018年1月

特別勘定名	主な投資対象となる投資信託	運用会社
バランス 25AR	マイストーリー・株 25VA (適格機関投資家専用)	野村アセット マネジメント 株式会社
インデックス バランス 60AR	野村インデックス・バランス 60VA (適格機関投資家専用)	

### 野村アセットマネジメント

野村アセットマネジメントは、1997年10月に野村証券投資信託委託株式会社(1959年設立)と野村投資顧問株式会社(1981年設立)が合併して発足した、野村グループの資産運用会社です。

お客様のニーズにあった商品開発、運用調査と顧客基盤のグローバル化に積極的に取り組むとともに、リスクマネジメントとコンプライアンス遵守の徹底を図り、日本を代表する資産運用会社としての実績を築いています。

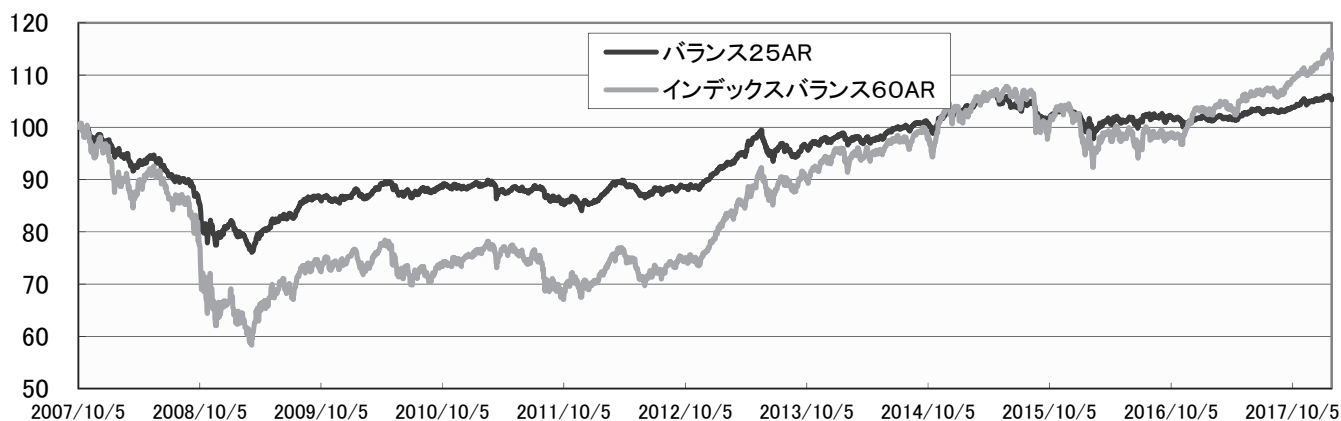
- ・マニユライフ生命保険株式会社の「マニユライフ投資型年金(年金額ラチェット型)」は、特別勘定で運用を行う生命保険商品です。特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、投資信託ではありません。
- ・特別勘定の運用は、運用状況によって高い収益性を期待できますが、一方で株式、その他の有価証券の価格下落や為替の変動などによる投資リスクを負うことになります。また、資産運用の成果が直接死亡給付金額、解約返戻金額および将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果とリスクが共に契約者に帰属することになります。
- ・特別勘定のユニットプライスの値動きは、特別勘定が用いる投資信託の値動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有していることと、ユニットプライスの計算にあたり、特別勘定が用いる投資信託の値動きには反映されていない保険関係費を控除することに起因します。
- ・特別勘定が用いる投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、投資家の皆様は、当該投資信託を直接購入することはできません。
- ・主たる投資対象となる投資信託の運用レポートは、野村アセットマネジメント株式会社から提供されたデータをもとに、マニユライフ生命保険株式会社が作成しています。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料の最終ページに「この保険の留意事項」を記載していますので、必ずお読みください。
- ・商品内容の詳細につきましては「特に重要なお知らせ(契約概要・注意喚起情報)」や「ご契約のしおり/約款」「特別勘定のしおり」を必ずお読みください。
- ・詳しくは変額保険販売資格を持つ募集人にご相談ください。

## 特別勘定のユニットプライスおよび騰落率一覧

特別勘定	ユニットプライス		騰落率					設定日	
	今月末	前月末	直近1ヶ月	直近3ヶ月	直近6ヶ月	直近1年	直近3年		運用開始来
バランス 25AR	105.26	105.26	-0.01%	0.46%	2.11%	3.73%	1.27%	5.26%	2007/10/10
インデックス バランス60AR	113.04	112.16	0.79%	2.47%	5.80%	10.05%	10.23%	13.05%	2007/10/5

- \*ユニットプライスとは、特別勘定資産のユニット口数「1口」あたりの価格のことをいい、単位は「円」です。特別勘定運用開始時に「100」でスタートし、以後、特別勘定資産の運用実績を反映して日々変動します。
- \*ユニットプライスは、保険関係費、運用関係費控除後のプライスです。
- \*ユニットプライス騰落率は、それぞれの期間をさかのぼった該当月の月末のユニットプライスに対して、今月末のユニットプライスがどれくらい変動したかを計算したものです。
- \*ユニットプライスは小数点以下第3位を切り捨て、騰落率は、小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。
- \*運用開始来は「バランス25AR」は2007年10月10日、「インデックスバランス60AR」は2007年10月5日を基準としています。

## ユニットプライスの推移



※グラフは運用開始時（「バランス25AR」は2007年10月10日、「インデックスバランス60AR」は2007年10月5日）を100として指数化しております。

- ・マニライフ生命保険株式会社の「マニライフ投資型年金(年金額ラチェット型)」は、特別勘定で運用を行う生命保険商品です。特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、投資信託ではありません。
- ・特別勘定の運用は、運用状況によって高い収益性を期待できますが、一方で株式、その他の有価証券の価格下落や為替の変動などによる投資リスクを負うこととなります。また、資産運用の成果が直接死亡給付金額、解約返戻金額および将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果とリスクが共に契約者に帰属することとなります。
- ・特別勘定のユニットプライスの値動きは、特別勘定が用いる投資信託の値動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほかにも保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有していること、ユニットプライスの計算にあたり、特別勘定が用いる投資信託の値動きには反映されていない保険関係費を控除することに起因します。
- ・特別勘定が用いる投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、投資家の皆様は、当該投資信託を直接購入することはできません。
- ・主たる投資対象となる投資信託の運用レポートは、野村アセットマネジメント株式会社から提供されたデータをもとに、マニライフ生命保険株式会社が作成しています。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料の最終ページに「この保険の留意事項」を記載していますので、必ずお読みください。
- ・商品内容の詳細につきましては「特に重要なお知らせ(契約概要・注意喚起情報)」「ご契約のしおり/約款」「特別勘定のしおり」を必ずお読みください。
- ・詳しくは変額保険販売資格を持つ募集人にご相談ください。

【特別勘定名】	【主な投資対象となる投資信託】
バランス25AR	マイストーリー・株25VA

作成基準日	2018年1月31日
-------	------------

## 特別勘定（バランス25AR）の運用方針

当特別勘定資産は、主に追加型証券投資信託「マイストーリー・株25VA（適格機関投資家専用）」に投資します。

### ユニットプライス(1口当たり)

今月末	前月末
105.26	105.26

### ユニットプライス騰落

直近1ヶ月	直近3ヶ月	直近6ヶ月	直近1年	直近3年	運用開始来
-0.01%	0.46%	2.11%	3.73%	1.27%	5.26%

\*ユニットプライスとは、特別勘定資産のユニット口数「1口」あたりの価格のことをいい、単位は「円」です。特別勘定運用開始時に「100」でスタートし、以後、特別勘定資産の運用実績を反映して日々変動します。

\*ユニットプライスは、保険関係費、運用関係費控除後のプライスです。

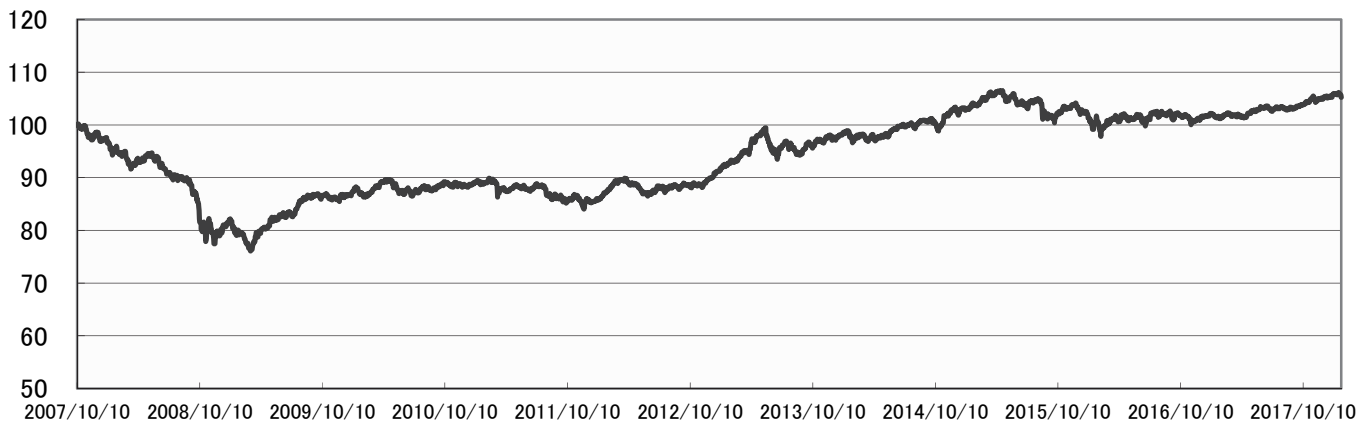
\*ユニットプライス騰落率は、それぞれの期間をさかのぼった該当月の月末のユニットプライスに対して、今月末のユニットプライスがどれくらい変動したかを計算したものです。

\*ユニットプライスは小数点以下第3位を切り捨て、騰落率は小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。

\*運用開始来は2007年10月10日を基準としています。

### ユニットプライスの推移

※グラフは運用開始時(2007.10.10)を100として指数化しております



## マイストーリー・株25VAの運用レポート

◆投資信託の運用会社：野村アセットマネジメント株式会社

◆投資信託の運用方針：内外の株式、内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に定性評価、定量評価等を勘案して選定し投資します。実質的に保有する株式への配分は、25%程度を目標とします。組入れ投資信託証券は為替変動リスクの低減、限定を図るものとします。

◆ベンチマーク：

◇ 東証株価指数 (TOPIX) 17%

◇ MSCI コクサイ指数 (円ヘッジベース) 8%

◇ パークレイズ・グローバル総合インデックス (円ヘッジベース) 7.5%

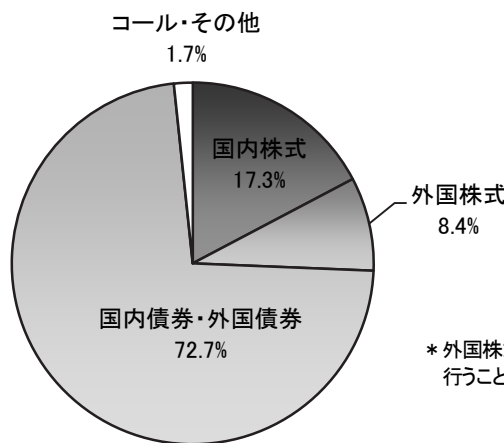
- ・マニユライフ生命保険株式会社の「マニユライフ投資型年金(年金額ラチェット型)」は、特別勘定で運用を行う生命保険商品です。特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、投資信託ではありません。
- ・特別勘定の運用は、運用状況によって高い収益性を期待できますが、一方で株式、その他の有価証券の価格下落や為替の変動などによる投資リスクを負うことになります。また、資産運用の成果が直接死亡給付金額、解約返戻金額および将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果とリスクが共に契約者に帰属することになります。
- ・特別勘定のユニットプライスの値動きは、特別勘定が用いる投資信託の値動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほかにも保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有していることと、ユニットプライスの計算にあたり、特別勘定が用いる投資信託の値動きには反映されていない保険関係費を控除することに起因します。
- ・特別勘定が用いる投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、投資家の皆様は、当該投資信託を直接購入することはできません。
- ・主たる投資対象となる投資信託の運用レポートは、野村アセットマネジメント株式会社から提供されたデータをもとに、マニユライフ生命保険株式会社が作成しています。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料の最終ページに「この保険の留意事項」を記載していますので、必ずお読みください。
- ・商品内容の詳細につきましては「特に重要なお知らせ(契約概要・注意喚起情報)」「ご契約のしおり/約款」「特別勘定のしおり」を必ずお読みください。
- ・詳しくは変額保険販売資格を持つ募集人にご相談ください。

# マイストーリー・株 25VAのポートフォリオの状況

2018年1月31日現在

## 資産別の構成比率

主要投資対象	純資産比
国内株式	17.3%
外国株式	8.4%
国内債券・外国債券	72.7%
コール・その他	1.7%
合計	100.0%



\* 外国株式および外国債券は、為替ヘッジを行うことを基本としています。

## 投資信託の組入れ配分

投資信託名	運用会社	純資産比	主要投資対象	純資産比
SMAM・ニューαファンドF	三井住友アセットマネジメント	4.3%	国内株式	17.3%
シュローダー日本ファンドF	シュローダー・インベストメント・マネジメント	2.8%		
スパークス・厳選投資・日本株ファンドF	スパークス・アセット・マネジメント	2.0%		
SJAMバリュー日本株F	損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント	1.9%		
ストラテジック・バリュー・オープンF	野村アセットマネジメント	1.6%		
キャピタル・インターナショナル・ジャパン・エクイティ・ファンドF	キャピタル・インターナショナル	1.6%		
リサーチ・アクティブ・オープンF	野村アセットマネジメント	1.6%		
アムンディ・ターゲット・ジャパン・ファンドF	アムンディ・ジャパン	0.6%		
ノムラT&D J Flag 日本株F	野村アセットマネジメント	0.6%		
ノムラ・ジャパン・オープンF	野村アセットマネジメント	0.2%		
野村RAFI®日本株投資F	野村アセットマネジメント	0.2%		
アメリカン・オープンFVA	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	2.0%		
ノムラ・コロンビア米国株バリュー・ファンドFVA	野村アセットマネジメント	2.0%		
野村海外株式ファンドFVA	野村アセットマネジメント	1.9%		
MFS 欧州株ファンドFVA	MFSインベストメント・マネジメント	0.8%		
東京海上・スレッドニードル欧州株式ファンドFVA	東京海上アセットマネジメント投資	0.8%		
ノムラ・ジャナス・インテック海外株式ファンドFVA	野村アセットマネジメント	0.6%		
シュローダー・アジア・パシフィック株式ファンドFVA	シュローダー・インベストメント・マネジメント	0.3%	国内債券 および 外国債券	72.7%
ノムラ海外債券ファンドFVA	野村アセットマネジメント	23.5%		
ノムラ・インサイト欧州債券ファンドFVA	野村アセットマネジメント	12.2%		
LM・米国債券コア・プラスFVA	レグ・メイソン・アセット・マネジメント	12.0%		
世界債券オープンFVA	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	7.4%		
ノムラ日本債券オープンF	野村アセットマネジメント	5.9%		
NM米国コア・プラス債券ファンドFVA	BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン	5.4%		
東京海上・日本債券オープンF	東京海上アセットマネジメント	4.9%		
ウェリントン・海外債券ファンド(ケイマン) FVA	ウェリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルビー	1.5%		
コール・その他		1.7%		
合計		100.0%	合計	100.0%

この特別勘定は「マニュアル投資型年金(年金額ラチェット型)」に設定されている2種類の特別勘定の一つです。  
ご契約者は「マニュアル投資型年金(年金額ラチェット型)」の2種類の特別勘定の中から、自由に指定・スイッチングできます。

- ・ マニュアル生命保険株式会社の「マニュアル投資型年金(年金額ラチェット型)」は、特別勘定で運用を行う生命保険商品です。特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、投資信託ではありません。
- ・ 特別勘定の運用は、運用状況によって高い収益性を期待できますが、一方で株式、その他の有価証券の価格下落や為替の変動などによる投資リスクを負うことになります。また、資産運用の成果が直接死亡給付金額、解約返戻金額および将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果とリスクが共に契約者に帰属することになります。
- ・ 特別勘定のユニットプライスの値動きは、特別勘定が用いる投資信託の値動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほか、に保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有していること、ユニットプライスの計算にあたり、特別勘定が用いる投資信託の値動きには反映されていない保険関係費を控除することに起因します。
- ・ 特別勘定が用いる投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、投資家の皆様は、当該投資信託を直接購入することはできません。
- ・ 主たる投資対象となる投資信託の運用レポートは、野村アセットマネジメント株式会社から提供されたデータをもとに、マニュアル生命保険株式会社が作成しています。
- ・ 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・ 当資料の最終ページに「この保険の留意事項」を記載していますので、必ずお読みください。
- ・ 商品内容の詳細につきましては「特に重要なお知らせ(契約概要・注意喚起情報)」 「ご契約のしおり/約款」 「特別勘定のしおり」を必ずお読みください。
- ・ 詳しくは変額保険販売資格を持つ募集人にご相談ください。

【特別勘定名】	【主な投資対象となる投資信託】	作成基準日	2018年1月31日
インデックスバランス60AR	野村インデックス・バランス60VA		

### 特別勘定（インデックスバランス60AR）の運用方針

当特別勘定資産は、主に追加型証券投資信託「野村インデックス・バランス60VA（適格機関投資家専用）」に投資します。

#### ユニットプライス(1口当たり)

今月末	前月末
113.04	112.16

#### ユニットプライス騰落率

直近1ヶ月	直近3ヶ月	直近6ヶ月	直近1年	直近3年	運用開始来
0.79%	2.47%	5.80%	10.05%	10.23%	13.05%

\*ユニットプライスとは、特別勘定資産のユニット口数「1口」あたりの価格のことをいい、単位は「円」です。特別勘定運用開始時に「100」でスタートし、以後、特別勘定資産の運用実績を反映して日々変動します。

\*ユニットプライスは、保険関係費、運用関係費控除後のプライスです。

\*ユニットプライス騰落率は、それぞれの期間をさかのぼった該当月の月末のユニットプライスに対して、今月末のユニットプライスがどれくらい変動したかを計算したものです。

\*ユニットプライスは小数点以下第3位を切り捨て、騰落率は小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。

\*運用開始来は2007年10月5日を基準としています。

#### ユニットプライスの推移

※グラフは運用開始時(2007.10.5)を100として指数化しております



## 野村インデックス・バランス60VAの運用レポート

- ◆投資信託の運用会社： 野村アセットマネジメント株式会社
- ◆投資信託の運用方針： 内外の株式、内外の債券を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。各資産配分比率は、国内株式15%、外国株式45%、国内債券15%、外国債券25%を基本とします。原則、外国株式への投資分については為替ヘッジを行い、それ以外への投資分については行いません。
- ◆各マザーファンドのベンチマーク：
  - ◇ 東証株価指数 (TOPIX)
  - ◇ MSCI コクサイ指数 (円ベース・為替ヘッジあり)
  - ◇ NOMURA-BPI 総合
  - ◇ シティ世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)

- ・マニユライフ生命保険株式会社の「マニユライフ投資型年金(年金額ラチェット型)」は、特別勘定で運用を行う生命保険商品です。特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、投資信託ではありません。
- ・特別勘定の運用は、運用状況によって高い収益性を期待できますが、一方で株式、その他の有価証券の価格下落や為替の変動などによる投資リスクを負うことになります。また、資産運用の成果が直接死亡給付金額、解約返戻金額および将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果とリスクが共に契約者に帰属することになります。
- ・特別勘定のユニットプライスの値動きは、特別勘定が用いる投資信託の値動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほか、保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有していること、ユニットプライスの計算にあたり、特別勘定が用いる投資信託の値動きには反映されていない保険関係費を控除することに起因します。
- ・特別勘定が用いる投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、投資家の皆様は、当該投資信託を直接購入することはできません。
- ・主たる投資対象となる投資信託の運用レポートは、野村アセットマネジメント株式会社から提供されたデータをもとに、マニユライフ生命保険株式会社が作成しています。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料の最終ページに「この保険の留意事項」を記載していますので、必ずお読みください。
- ・商品内容の詳細につきましては「特に重要なお知らせ(契約概要・注意喚起情報)」ご契約のしおり/約款「特別勘定のしおり」を必ずお読みください。
- ・詳しくは変額保険販売資格を持つ募集人にご相談ください。

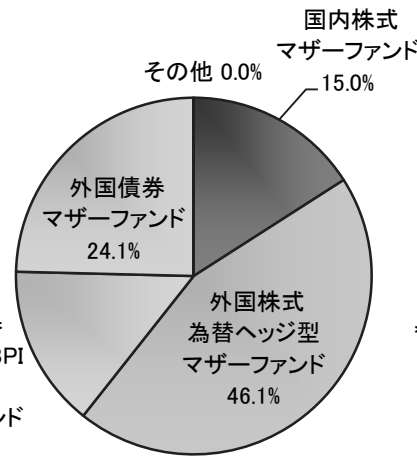


# 野村インデックス・バランス 60VAのポートフォリオの状況

2018年1月31日現在

## マザーファンド組入比率

ファンド名	純資産比
国内株式マザーファンド	15.0%
外国株式為替ヘッジ型マザーファンド	46.1%
国内債券NOMURA-BPI総合 マザーファンド	14.8%
外国債券マザーファンド	24.1%
その他の資産	0.0%
合計	100.0%



\*「外国株式為替ヘッジ型マザーファンド」の組入外貨建て資産については為替ヘッジがなされております。

## 資産配分比率(国・地域別配分)

国・地域別配分			
株式		債券	
国・地域	純資産比	国・地域	純資産比
アメリカ	27.8%	日本	14.6%
日本	15.0%	アメリカ	10.0%
イギリス	3.1%	イタリア	2.6%
フランス	1.9%	フランス	2.4%
ドイツ	1.8%	イギリス	1.8%
その他の国・地域	9.7%	その他の国・地域	7.1%
合計	59.2%	合計	38.5%

国内債券NOMURA-BPI総合マザーファンド 14.8%

※純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

※国・地域は、原則発行国・地域で区分しております。

※マザーファンドの組入比率には、各ファンドで保有するコールローン、各種未収入金・未払金等が含まれておりますので、当資産配分比率とマザーファンド組入比率は一致しません。

## 資産別組入上位5銘柄・組入銘柄数(マザーファンドベース)

【国内株式】 (銘柄数 : 2,052 銘柄)

銘柄	業種	純資産比
トヨタ自動車	輸送用機器	3.4%
三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2.1%
ソフトバンクグループ	情報・通信業	1.5%
日本電信電話	情報・通信業	1.4%
三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.4%

【国内債券】 (銘柄数 : 1,033 銘柄)

銘柄	償還日	クーポン	純資産比
国庫債券 利付(5年)第122回	19/12/20	0.100%	1.4%
国庫債券 利付(5年)第125回	20/09/20	0.100%	1.2%
国庫債券 利付(10年)第341回	25/12/20	0.300%	1.1%
国庫債券 利付(5年)第123回	20/03/20	0.100%	1.1%
国庫債券 利付(5年)第132回	22/06/20	0.100%	1.0%

【海外株式\*】 (銘柄数 : 1,332 銘柄)

銘柄	国・地域	業種	純資産比
APPLE INC	アメリカ	コンピュータ・周辺機器	2.1%
MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア	1.7%
AMAZON.COM INC	アメリカ	インターネット販売・通信販売	1.5%
FACEBOOK INC-A	アメリカ	インターネットソフトウェア・サービス	1.1%
JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	銀行	1.0%

【海外債券】 (銘柄数 : 598 銘柄)

銘柄	国・地域	償還日	クーポン	純資産比
US TREASURY N/B	アメリカ	20/02/15	3.625%	0.9%
US TREASURY N/B	アメリカ	20/11/15	2.625%	0.9%
US TREASURY N/B	アメリカ	19/11/15	3.375%	0.9%
FRANCE GOVERNMENT O.A.T	フランス	26/04/25	3.500%	0.9%
US TREASURY N/B	アメリカ	25/11/15	2.250%	0.8%

※海外株式にはREIT等を含みます。

この特別勘定は「マニュアル投資型年金(年金額ラチェット型)」に設定されている2種類の特別勘定の一つです。ご契約者は「マニュアル投資型年金(年金額ラチェット型)」の2種類の特別勘定の中から、自由に指定・スイッチングできます。

- ・マニュアル生命保険株式会社の「マニュアル投資型年金(年金額ラチェット型)」は、特別勘定で運用を行う生命保険商品です。特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、投資信託ではありません。
- ・特別勘定の運用は、運用状況によって高い収益性を期待できますが、一方で株式、その他の有価証券の価格下落や為替の変動などによる投資リスクを負うことになります。また、資産運用の成果が直接死亡給付金額、解約返戻金額および将来の年金額等に反映されることから、資産運用の成果とリスクが共に契約者に帰属することになります。
- ・特別勘定のユニットプライスの値動きは、特別勘定が用いる投資信託の値動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有していることと、ユニットプライスの計算にあたり、特別勘定が用いる投資信託の値動きには反映されていない保険関係費を控除することに起因します。
- ・特別勘定が用いる投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、投資家の皆様は、当該投資信託を直接購入することはできません。
- ・主たる投資対象となる投資信託の運用レポートは、野村アセットマネジメント株式会社から提供されたデータをもとに、マニュアル生命保険株式会社が作成しています。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料の最終ページに「この保険の留意事項」を記載していますので、必ずお読みください。
- ・商品内容の詳細につきましては「特に重要なお知らせ(契約概要・注意喚起情報)」「ご契約のしおり/約款」「特別勘定のしおり」を必ずお読みください。
- ・詳しくは変額保険販売資格を持つ募集人にご相談ください。

## この保険の留意事項

### ●この保険には、投資リスクがあります。

マニュアル投資型年金（年金ラケット型）は、年金額、死亡給付金額、解約返戻金額等が特別勘定資産の運用実績に基づいて増減する仕組みの年金保険です。特別勘定資産は、投資信託を通じて国内外の株式・債券等に投資されますので、特別勘定の資産運用には、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。株価や債券価格の下落、為替の変動等により、解約返戻金等のお受け取りになる金額の合計額が、一時払保険料を下回る可能性があります。お客様がスイッチングを行った際には、選択した特別勘定の種類によって基準となる指標やリスクの種類が異なることとなりますのでご注意ください。

### ●この保険では、つぎの費用をお客様にご負担いただきます。

#### ●ご契約時

項目	目的	費用	時期
契約初期費用	ご契約の締結等に必要費用です。	一時払保険料に対して <b>3.0%</b>	特別勘定への繰り入れの際（ご契約日よりご契約日を含めて8日目末）に一時払保険料から控除します。

#### ●ご契約から1年以内

項目	目的	費用	時期
解約控除	ご契約日から1年以内の解約に対する控除です。	解約部分の基本保険金額に対して <b>2.0%</b>	ご契約日から1年以内に解約した場合、解約部分の積立金額から解約控除（解約部分の基本保険金額×2.0%）を差し引きます。※

※ 解約計算基準日が特別勘定への繰り入れ前である場合、解約返戻金額は、解約計算基準日の基本保険金額と同額となります。

#### ●運用期間中・特別勘定年金受取期間中・終身保障移行後

項目	目的	費用	時期
保険関係費	死亡給付金等の最低保証のための費用、ご契約の締結、維持などに必要な費用です。	特別勘定の資産総額に対して <b>年率2.65%</b>	左記年率の1/365を乗じた金額を毎日積立金から控除します。
運用関係費 <sup>*1</sup>	特別勘定の運用に関わる費用。特別勘定の投資対象となる投資信託の信託報酬等が含まれます。	【バランス25AR】 <b>年率0.3780%（税抜0.35%） （実質<sup>*2</sup>0.90%±0.10%（概算））</b> 【インデックスバランス60AR】 <b>年率0.4320%（税抜0.40%）</b>	各特別勘定の投資対象となる投資信託の信託財産に対して、左記の年率の1/365を乗じた金額（信託報酬）を毎日積立金から控除します。
スイッチング手数料	年間 <sup>*3</sup> 12回まではスイッチングを無料で行えます。13回目から費用がかかります。	13回目から、1回あたり <b>2,500円</b>	13回目から、スイッチング時に移転元の積立金から控除します。

\*1 運用関係費のうち、信託報酬以外にかかる費用（信託事務の処理に要する費用および受託者の立替えた立替金の利息、また信託財産に係る監査費用および当該監査費用に係る消費税等）は、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は各特別勘定がその保有資産から負担するため、基準価額に反映することとなります。したがって、お客様はこれらの費用を間接的に負担することとなります。なお、運用関係費は、運用手法の変更、運用資産額の変動等により将来変更される可能性があります。

\*2 特別勘定が投資対象とする投資信託はファンド・オブ・ファンズを主な投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬（成功報酬を除く）を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬（成功報酬を除く）を算出しております。  
※投資信託「マイストーリー・株25VA（適格機関投資家専用）」が投資対象とするファンドには、信託報酬に成功報酬制を採用しているものがあり、これらのファンドについては、運用実績により成功報酬額も負担することとなります。

\*3 年間とは、契約日または契約応当日から起算して1年間（1保険年度）のことです。

#### ●確定年金受取期間中・遺族年金受取期間中

項目	目的	費用	時期
年金管理費	確定年金・遺族年金の年金支払の管理に関わる費用です。	年金額（年額）に対して <b>1.0%</b>	年金支払日に責任準備金から控除します。

### ●その他ご留意いただきたい事項

●基本保険金額の105%が最低保証されるのは、特別勘定年金で15年間お受け取りいただいた場合の年金の受取総額または終身保障に移行した場合の死亡給付金額です。確定年金または年金の一括受取をご選択された場合、最低保証はありませんので、場合によっては、お受け取りになる年金額および年金の一括受け取り額の合計額が一時払保険料を下回ることがあります。

●ご契約の解約・一部解約を行った場合、解約返戻金額に最低保証はありません。

引受保険会社：マニュアル生命保険株式会社  
〒163-1430 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号  
東京オペラシティタワー30階  
TEL：0120-925-008（変額年金カスタマーセンター）  
ホームページ：www.manulife.co.jp

取扱者（生命保険募集人）  
野村證券株式会社